

縁の担い手

林業作業への船出

岩倉緑化産業(株)
稻葉圭

私は、林業、造園業という職業に元々関心があり、林業の会社を経営している父からの誘いでこの仕事に就きました。

しかし、いざ現場に出てみると右も左も判らず、どう動いたらいいのか、何をやつたらいいのか見当もつきません。先輩からの指示や指導を受けても、作業内容を基礎から教わるのはなかなか難しい状態でした。

その様な折、会社から「緑の雇用」という未経験者でも技術が学べる制度を紹介され、受講させてもらうことになりました。

作業の安全対策をはじめ、刈払機、チエーンソーを使用しての伐採造材作業、重機、機械系の操作及びメンテナンスなどの技術講習を受けたり、仕事に従事する上で必要な資格を取得することができました。



この経験を活かし、さらに多くの経験を積んで、後輩に技術を継承出来る、会社から信頼される技術者になるため、精進していくことを強く決意しました。

グループミーティングでは、たくさんの仲間たちと意見や案を出し合って、議論を重ねた事がとても意義深く、参考になりました。技術講習は、一人ひとりが作業を体験し、分からぬ事があれば、講師の方が丁寧に教えて下さったので、とても良い環境で学ぶことが出来ました。実際に、現場で機械等が故障した時に適切な対応がとれ、先輩方から、高く評価してもらえるようになりました。